

都女薬だより

発行所：東京都女性薬剤師会・発行人：近藤由利子 東京都豊島区池袋 4-34-1
? 03-3987-5078 Fax 03-3987-5647 E-mail:joyaku@japan.email.ne.jp

No.40

平成 19.10.10



活動する秋に！

東京都女性薬剤師会
会長 近藤由利子

漸く新涼の候となり、スポーツ・文化の話題が華やかなシーズンです。来年は、北京オリンピックが開催されますが、技能五輪国際大会という技能のオリンピックが22年ぶりに日本で開催されるそうです。スポーツと文化が合体した競技が展開されることに注目したいと思います。スピードや利便性を追う社会の中で、地道に鍛え抜かれた技術の高度な美しさが、どのように評価されるのか興味があります。さて、今年の前半は参院選挙に大半を費やした形となりましたが、不本意な結果に終わり、残念でした。皆様のご協力に心から御礼申し上げます。これからはじっくり心身を練磨研鑽し、“活動する秋”として諸行事に取り組んでゆく決意です。ご協力をお願いいたします。

報告

第35回日本女性薬剤師会 関東ブロック研修会のお知らせ

日時：平成19年12月2日（日）12：30～17：00
会場：フェリヴェールサンシャイン（水戸市白梅）

特別講演

大田仁史先生（茨城県立健康プラザ管理者）
「住民参加型の介護予防とリハビリテーション」
吉田真由美先生（水戸医療センター言語聴覚士）
「おしゃべりな失語症」

会員発表

「在宅医療と薬剤師」 - 現場からの症例報告 -
「茨城県総合防災訓練に参加して」等

研修会費：6,000円（昼食代込み）、懇親会費10,000円

取得単位：2単位

皆さん、お誘いあわせのうえ、是非、ご参加ください！

第5回移動セミナー in Nagano

台風一過の9月9日、爽やかな風薫る軽井沢に、全国から約300名の女性薬剤師が参集して、日女薬移動セミナー「保健・医療・福祉のかけはしになるう」が、開催されました。褥瘡ケアを、女性の視点・薬剤師の専門性をもって実践し、在宅医療普及に努めておられる水野正子氏の講演は、受講者全員に大きな感動を与えました。パネルディスカッション「取り組んでみよう！在宅医療」では、日頃の活動状況が4人の会員から紹介されました。

本セミナーから学んだことを、明日からの業務に活かすべく、長野県女薬が作成した「決意文」を、全員で復唱し閉会しました。

なお、来年は、9月14日佐賀県で開催されます。皆さんと一緒に参加しませんか！



参院議員選挙 報告

残念でした！

今回の参院選では薬剤師候補として善戦した藤井もとゆき氏は、大逆風に見舞われ一敗地にまみれてしまいました。広報活動としては、女性薬剤師の職能発展に寄与することを目的として、政治意識の向上、政治活動への参加、持続的な政治活動等の基本方針に基づいて、日薬連と連携し諸活動を展開しました。「近藤・藤井対談の冊子」の発刊、「励ます会の主催」等は、女性薬独自のパワーを示し、“女性薬軽視すべからず”の感を他団体に抱かせたと自負しています。

また、日薬連開催の諸行事には極力参加し藤井必勝に力を注ぎました。最後の電話作戦には皆様のご協力を頂き本当に有難うございました。心から感謝いたします。薬剤師議員を失うことは我々にとって大きな損失です。今回の敗戦を他山の石として、失地回復を期したいと思っておりますので今後ともよろしくお力添え下さい。



秋の研修会等のお知らせ



都女薬では、各種研修会でご提出いただいているアンケートのご回答を出来るだけ反映させながら、研修会を運営しています。男性の方・未就業の方・大学院生のご参加も歓迎しております。

【 秋期講座 】

薬局窓口における服薬指導への支援

- 演題：1. [解剖学講座] 循環器系
2. 閉塞性動脈硬化症に対する新しいガイドライン
3. エイコサノイドの薬理

* 製品紹介：「プロサイリン錠 20」

日時：平成 19 年 10 月 28 日（日）10：00～16：00

場所：星薬科大学 新星館 2 階

受講料：4,000 円（都女薬会員は 3,000 円）

取得単位：3 単位

託児：3～10 歳（低学年のお子様）、ベテランの保育士がお世話をします。



【 市民公開講座 】

市民の方をお誘いください！

みんなの健康のために 専門家からの心からのメッセージ
初めての市民講座を開催致します。栄養学・予防医学の専門家の先生に、正しい、基本的な知識をわかりやすくお話していただきます。市民の方をお誘いの上ご参加下さい。

演題 1. おいしく食べて健康になりましょう

2. お酒やたばこが健康を損なう本当のわけ

日時：11 月 11 日（日）13:00～16:00

場所：板橋区立グリーンホール 7 階 701 号会議室

受講料：無料（一般の方）、1000 円（薬剤師）

取得単位：2 単位 参加申込：事務局へ

東京都女性薬剤師会・会務分担表

去る 5 月 27 日（日）開催された平成 19 年度東京都女性薬剤師会総会において、近藤由利子会長が再選され、会長より、副会長 5 名、理事 14 名、監事 3 名が任命され、それぞれ役割分担当が下表のように決められました。（*：兼務）

部名	担当副会長	担当理事	部名	担当副会長	担当理事
総務 田村 精子		大根田 順子*	渉外 山川 貴子		大根田 順子*
		武田 典子*			大本美彌子
		田中 依子*			丸山 晶子*
		松川 厚子	広報 中島 博子		仲村 裕子
	山口 洋子			三浦 典子	
	小縣 悦子	会計 武井 順子			源川 奈穂*
学術 宿前 貴子			角田 幸子		宿前 貴子*
			武田 典子*	監事	
		中島 博子*			森田 慶子
		丸山 晶子*		日下 和子	
		源川 奈穂*		朝長 孝子	
	三宅 順子		二島 愛子		

日本病院薬剤師会よりお知らせ

都女薬では日本病院薬剤師会と連携を組んで活動しています。

平成 20 年度診療報酬改定への要望書

医療の安全と質を確保するため、特に医薬品の安全管理体制を推進する観点から、下記の事項を重点要望事項とし、要望書を厚生労働省保険局へ提出しています。

薬剤管理指導料のメリハリのある評価（重症度の高い患者、ハイリスク薬服用患者への評価）

集中治療室（ICU）における医薬品管理への評価

医薬品安全対策に関する評価

薬剤師の夜間勤務体制整備への評価

後発医薬品使用促進に対する評価



日本病院薬剤師会 HP <http://www.jshp.or.jp/> 「平成 20 年度

診療報酬改定に関する要望書について」を御覧ください

会員の声

診療ガイドライン薬剤コースを受講して

川内 いづみ

講座が始まって4年目になるが、この講座は通信制なので時と場所を選ばずに自分のペースで勉強出来る。テキストはポケットサイズで気軽に携帯出来るため、私はいつもマーカーと共にバッグに入れて持ち歩いている。このテキストはひとつの疾患ごとに一冊の冊子にまとまっていて使いやすい。さらに主な項目ごとに図としてまとめてあり、とても親切に出来ている。後から見直したりする時もとても便利である。

今年度のコースでは糖尿病と高血圧が再登場した。だが今回は薬剤の処方例や作用機序などが図も用いて詳しく説明されていて、さらに理解し易くなっている。今は薬剤の作用機序について分子レベルまでの理解が必要になってきているので、このテキストはとても有難かった。一疾患を1ヶ月のペースで勉強していく訳だが、最初に想像していたより1ヶ月は案外短く、全然終わらないうちに次のテキストが送られて来て焦ったりする。でも多少強制される方がのんびり屋の私には合っているかもしれない。最後にチャレンジテストもあり、わかっていたつもりでもあやふやな認識に終わっていたと反省させられることが多い。さらに半年毎のスクーリングでは新しい話題も聴けるので結構楽しみにしている。

これからも患者様の役に立つ薬剤師になれる様、常に努力していかなければならないと思っている。このような講座を開講して下さったことに感謝している。

編集後記

過ぎしやすい季節となりました。

平成 19 年度、新しい理事の方が加わり、新組織でスタート致しました。薬剤師教育 6 年制の導入、医療法の改正、また病院薬剤師にとっても各臨床現場でのチーム医療において薬剤師の専門性を発揮する各専門薬剤師制度も具体化され、薬剤師の状況はめまぐるしく変化しています。「都女薬だより」40号から新しい広報メンバーで発行を致します。一同、より良い情報を提供出来るように努めますので、皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。よろしくお願い致します。

E-mail: joyaku@japan.email.ne.jp